

串間市に初の浮棧橋

福島港荷さばき所前に串間管内初の『浮棧橋』が誕生しました。浮棧橋は潮位の干満に合わせて上下するため、常に水面から一定の高さを保ちます。漁船からの漁獲物の陸揚げなどの作業が楽になり、作業性や安全性が向上しました。



浮棧橋を視察する市木小学校の皆さん

市町村対抗駅伝大会

1月14日、第3回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会が宮崎市でありました。串間市チームは38チーム中27位でゴール。小学生から50歳代までと、世代を越えチーム一丸となった懸命の走りで、1本のタスキを最後まで繋ぎました。



チームの皆さん、お疲れさまでした



My Town Topics まちの話題

市内の話題や出来事などを写真を交えて紹介します。

Scene 6

今年1年の豊漁を願って



1月20日、第11回新春串間市漁協初競りが串間市漁協荷さばき所でありました。会場には1年の豊漁を願い大漁旗が掲げられ、にぎやかな雰囲気。あら汁やお菓子の振る舞い、新鮮な魚介類の格安販売には長蛇の列が出来ることも。漁協による『魚さばき教室』や一般参加者による『模擬せり』、豪華景品の当たる抽選会も行われ、会場は多くの人でにぎわいました。



INTERVIEW
楽しい初競り
都井地区・迫在住
あつぞう
内野敦三さん
恵美子さん

『模擬せり』に初めて参加しました。伊勢エビやインダイ、水イカなど新鮮な魚介類を競り落としました。すごく楽しかったです。ちょっと高くてついてしまいましたけど(笑)。朝市と一緒にしているのは、にぎやかで楽しい雰囲気ですね。

Scene 5

南那珂畜産の1年を占う



1月14日、南那珂地域家畜市場で子牛の初競りが開かれました。はじめに日南、串間両市長が、伊勢エビなどの景品が付いた『イベント牛』を引き出し、競りを開始。昨年10月に行われた全国和牛能力共進会での日本一の効果に注目が集まりました。平均価格は49万5千円。通常よりも7万円近く高い価格での取引に、関係者からは喜びの声が多く聞かれました。



INTERVIEW
日本一の効果
JA大東肉用牛部会長
ゆきひろ
金山征広さん

例年と比べると高値の取引が多かったです。やはり全共日本一の効果が出ているなど感じました。みんなの励みになったと思います。これを良いきっかけとして、若い後継者の皆さんには頭数を増やしていけるよう、生産に励んでほしいです。

Scene 4

交通事故事故ゼロ目標に



1月8日、串間市アクティブセンターで交通安全新春の集いがありました(主催:串間市交通安全対策協議会ほか)。会には関係機関から約50人が参加。交通事故のない安全安心な社会の実現に向け、気持ちを新たにしました。市では8月10日から交通事故死亡事故184作戦を展開。2月9日に目標達成できる見通しです。継続的な死亡事故ゼロを目指しましょう。



INTERVIEW
良い機会です
航空自衛隊第13警戒群
空士長
松村奈美さん

新成人を代表し交通安全宣言をしました。免許取得から約2年ですが車を所有しておらず、運転する機会は少ない方でした。現在は車の購入手続きを済ませ、届くの待っているところです。今日はよい機会になりました。安全運転を心がけます。

Scene 3

記憶力俊敏性を競います



1月7日、旧吉松家住宅で『くしま学カルタ大会』がありました。大会には市内小中高校代表の児童生徒32人が参加。小学生対高校生の対戦もあり、年齢を越えた交流を楽しみました。用いたカルタは句・挿絵ともに市内の児童生徒が創作したもの。串間の自然や文化、著名人などを紹介しています。第5回の今大会で優勝を取めたのは、北方中学校の宮崎奏菜さんでした。



INTERVIEW
家族に感謝
北方中学校2年
かな
宮崎奏菜さん

今回で3年連続3回目の参加です。1回目の参加では2位、2回目は1回戦で敗退してしまい、悔しい思いがあったので優勝できてうれしいです。今回優勝できたのは、家での練習に協力してくれた家族みんなのおかげです。感謝しています。

Scene 2

全国大会への出場を報告



12月26日、市内のジュニアソフトテニスクラブNPOくしま(谷口裕信コーチ・14人)のメンバーが市長を表敬。全国大会への出場権獲得を報告しました。大会は3月、千葉県で開催の第12回全国小学生ソフトテニス大会。同クラブの松浪星海さんと齋藤宏弥くんが、4年生以下・ダブルスの部に出場します。クラブ結成3年目の快挙に市長が激励の言葉を贈りました。



INTERVIEW
驚いています
福島小学校4年
ほしむ
松浪星海くん(左)
ひろや
齋藤宏弥くん(右)

予選を勝ち抜き、宮崎県の代表になれたことに驚きました。全国大会では一勝でもいいから勝ちたいです(齋藤くん)。将来の夢はプロのテニスプレーヤーになることです。ベスト4に入りたいです(松浪くん)。2人、力を合わせて頑張ります。

Scene 1

リフト付福祉車両を寄贈



12月26日、ホンダカーズ串間の橋保男社長が社会福祉法人龍口会に福祉車両1台を寄贈しました。車両は7人乗りのワンボックスタイプ。車への乗り降りにかかる負担を軽減できるシートリフト機構が装備されています。同法人の木村祐一理事長は「予期せぬ寄贈に大変感謝しています。クリスマスプレゼントですね。大切に使用させていただきます」と話していました。



INTERVIEW
地域のお役に
ホンダカーズ串間
社長
橋保男さん

日ごろから、社をあげての社会貢献活動に取り組んでいます。今回の車両寄贈は2回目。利用者の方が1人でも喜んでくださると嬉しいです。今年夏にはビーチクリーン活動の一環で、小中学生を交えた社会と環境のセミナーを計画中です。